

学校評価報告

令和7年度における「学校評価」の実施内容を以下の通り報告いたします。

令和7年度 自己評価・学校関係者評価報告書

学校法人 江戸川富士学園 浅間幼稚園

1. 本園の教育目標

- ・子ども達同士の間人間関係を大切にする保育
- ・けじめのある保育

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

- ・鼓笛指導を通し、楽しみながらけじめのある保育を実践していく。
- ・子どもたちが、お互いを思いやる気持ちがより育めるように、援助をする。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	教育目標に基づき指導計画を作成し、幼児保育を行います。また、探究活動を利用した鼓笛活動を通して、友だちと一緒に活動する大切さを体験してもらいます。	4. 1	子どもたち自身が考えながら、お互いを尊重できるように、学年に応じた保育を実践していることを確かめました。また鼓笛活動については、子どもたちが意欲をもって取り組み、楽しさを体験しながら一生懸命取り組んでいました。
2	幼児、教職員の安全確保のため防災・防犯訓練を実施します。	4. 5	災害に応じた避難訓練を定期的に行い、緊急事態発生時の課題を話し合いました。
3	園内研修の実施、園外研修の参加を通じて教職員の資質の向上に努めます。	4. 3	江私幼主催の研修会に参加したほか、幼児の人権に関する園内研修等を行い、幼児の一人一人に応じた保育内容を話し合い、実践することができました。
4	保護者・地域との連携・協力により、保育内容の充実を図ります。	4. 4	中学生による職場体験の受入れや年長学年の近隣小学校の展示会の見学などを通し、保育内容をより充実させることができました。
5	保護者の要望に沿った預かり保育、地域の子育て世代を支援する地域教育事業を実施します。	4. 5	前年以上に、幼児同士のあそび場としての受入れを拡充し、実施しました。地域教育事業（幼稚園活動体験）も実施することができました。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

4. 総合的な評価結果

評価	理由
4. 3	鼓笛活動をはじめとする保育計画を実施したことにより、教育目標をおおむね達成することができました。防犯訓練を細かく実施したことにより、緊急時の対応などを教職員同士で再確認できました。次年度も教育目標実現のため、引き続き保育内容の向上に取り組めます。

評価（5：十分に達成 4：達成 3：おおむね達成 2：要努力 1：改善を要する）

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	指導計画	保育内容を精査し、前年度の反省を生かせるような保育計画を作成できるように、園全体で活発な話し合いができるよう努力をします。
3	研修計画	教員がより多くの研修会に参加できる環境を整備し、保育の質を今まで以上に高めたいけるよう努力をします。

6. 学校関係者評価委員会の評価

子ども達同士の間人間関係を大切にする保育を実践するうえで、園児一人一人が意見を言える環境を先生たちが作っていました。また、のびのびとした園児の活動を通し、思いやりを育む保育を実践するとともに、子どもの世界を大切にしていると感じました。また、けじめのある保育という教育目標の達成に向けて、昨年に引き続き鼓笛を効果的に活用し、園児が自ら考え行動するよう促す姿勢が伝わってきました。運動会運営の課題の改善と、今後のより一層の保育内容の充実を期待しています。